

## 日米物品貿易協定交渉に関する閣僚会合・首脳会談について

令和元年 8 月  
内閣官房 T P P 等政府対策本部

### 1. 会合概要

(1) 日時・場所：

令和元年 8 月

21 日～23 日：閣僚会合

(於：ワシントン D C)

25 日：首脳会談

(於：ビアリッツ)



(2) 出席者：

閣僚会合：茂木大臣、ライトハイザー通商代表他

首脳会談：安倍総理、トランプ大統領、  
茂木大臣、ライトハイザー通商代表他

### 2. 結果概要

- 21 日～23 日にかけて、茂木大臣とライトハイザー通商代表が、事務レベルの協議を挟みつつ、3 日間にわたり協議を行い、大きな進展をみることができた。
- 25 日の日米首脳会談においては、昨年 9 月 26 日の日米共同声明に沿って、茂木大臣とライトハイザー通商代表との間で交渉が進められ、農産品、工業品の主要項目についての意見の一致を見たことを、両首脳が歓迎した。
- また、両首脳は、閣僚協議の進捗を歓迎し、9 月末の協定の署名を目指して、残された作業を加速させることで一致した。
- 本協定により、農産品については、過去の経済連携協定の範囲内で、米国が他国に劣後しない状況を早期に実現するとともに、工業品についても、日本の関心に沿った関税撤廃・削減が実現することで、双方に利益となる貿易・経済関係の強化が可能となる。